

研究課題名	脳血管障害患者における The Mann Assessment of Swallowing Ability (MASA)を用いた嚥下機能評価の有用性に関する検討
倫理委員会承認番号	270
当院の研究責任者（所属）	松浦 大輔（リハビリテーション科）
他の研究機関および各施設の 研究責任者	藤田医科大学医学部 リハビリテーション科 大高 洋平 広島大学医学部 リハビリテーション科 三上 幸夫
本研究の目的	急性期脳血管障害患者における MASA を用いた包括的嚥下機能評価の意義を明らかにする
調査データの該当期間	2020年6月～2021年4月
研究の方法（対象者）	当院に入院した急性期脳卒中患者
研究の方法（使用する情報）	年齢・性別・脳卒中重症度・嚥下状態重症度・口腔状態評価 他
試料／情報の他機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	データの解析および研究成果の発表・公表においては、個人を特定できる形としない。
本研究の資金源（利益相反）	なし
備考	